

第 33 回 足立医学会 プログラム

日 時：平成 30 年 2 月 24 日（土）14 時～19 時 30 分

会 場：足立区医師会館 3 階ホール

開会挨拶 14:00

足立区医師会 会長 須藤 秀明

第一セッション 14:05～14:35

座長 小林 康彦・海老原 秀和

- 1) 「地域包括ケアにより眼科医療を継続できた老老介護の症例」
足立区眼科医会 三原眼科医院 三原 敬
- 2) 「当院での扁桃周囲膿瘍の治療方針」
足立区耳鼻咽喉科医会 ミルディス小児科耳鼻科 平野 浩二
- 3) 「咽喉頭癌に対する当科の取り組み
ー食道癌との重複症例の治療及び経口的切除術の現況についてー」
がん・感染症センター都立駒込病院 杉本 太郎

第二セッション 14:35～15:25

座長 佐藤 安正・木村 繁

- 4) 「初診時脳梗塞と診断された脊髄硬膜外血腫の 2 例 ー脳卒中との類似点を中心にー」
東京女子医科大学東医療センター 広田 健吾
- 5) 「高齢患者における悪性骨軟部腫瘍治療の工夫」
がん・感染症センター都立駒込病院 五嶋 孝博
- 6) 「在宅癌終末期医療の現状、在宅医の苦悩」
六ツ木診療所 山下 俊樹
- 7) 「肺炎入院経過中に MRCNS 髄膜炎・敗血症発症し、テイコプラニンによって奏功した
1 症例」
等潤病院 佐藤 純平
- 8) 「脳神経外科病棟における重篤化回避と生活再構築への取り組み
～当院肺炎発症率からの考察～」
苑田第一病院 押山 乃里子

第三セッション 15:30～15:50

座長 千葉 昭典

- 9) 「BCG ワクチン個別接種化にともなう開業医の役割
ーコッホ現象疑い例に対する対応についてー」
足立区医師会小児科医会 はせがわこども・ファミリークリニック 長谷川 裕美
- 10) 「当院に於けるインフルエンザ罹患小児 6 シーズンの検討（2011～2012 年シーズンから
2016～2017 年シーズンまで）」
足立区医師会小児科医会 三原小児科医院 三原 章

第四セッション 15:50～16:30

座長 久松 正美

- 11) 「認知症患者の訪問看護の問題点と限界」
訪問看護ステーション樹 高江洲 芳枝
- 12) 「発達障害の相談から見る当院の現状と課題」
成仁病院 牧園 裕理香

13) 「平成 28 年度足立区認知症『もの忘れ相談』事業結果報告 - 1」
足立区福祉部地域包括ケアシステム推進担当課 岡崎 啓子

14) 「平成 28 年度足立区認知症『もの忘れ相談』事業結果報告 - 2」
足立区医師会『もの忘れ相談』担当理事 久松 正美

第五セッション 16:30～17:00 座長 有野 亨

15) 「心疾患既往のない高血圧症例において心筋バイオマーカーに影響を与える因子の検討」
柳澤診療所 柳澤 孝嘉

16) 「当院における抗 PCSK9 抗体製剤の使用経験」
綾瀬循環器病院 三俣 兼人

17) 「薬剤性アレルギーによる肺水腫を合併し治療に苦慮した心筋梗塞後の 1 例」
西新井ハートセンター病院 森山 徹

基調講演 17:10～18:10 座長 阿部 聡

18) 「AI の真実」
東京大学 大学院情報理工学系研究科 先端人工知能学教育寄付講座
中島 秀之

第六セッション 18:10～18:40 座長 今福 博司

19) 「一般医にできる皮膚損傷、外傷処置 - 指尖損傷の症例から -」
つくしクリニック 松尾 哲也

20) 「胎児型横紋筋肉腫への分化を呈した上部尿路原発癌肉腫の 1 例：免疫組織化学に基づく癌肉腫発生機序の考察」
がん・感染症センター都立駒込病院 竹村 公佑

21) 「症状緩和放射線治療の認知度向上に向けた当院での取り組み」
がん・感染症センター都立駒込病院 清水口 卓也

第七セッション 18:40～19:30 座長 畝村 泰樹

22) 「トライツ筋温存式結紮切除術 - 容易に習得できる痔核根治術を目指して -」
西新井大腸肛門科 久保田 至

23) 「直腸カルチノイド 13 症例の検討」
第二洪誠病院 平石 守

24) 「切除生検により診断し得た結腸マントル細胞リンパ腫の一例」
等潤病院 伊藤 浩光

25) 「内視鏡的治療にて根治し得た Gastric outlet obstruction の 1 例」
いずみ記念病院 村山 実

26) 「術前化学療法を施行した高度進行大腸癌における治療成績の検討」
東部地域病院 柵山 尚紀

閉会挨拶 19:30 足立区医師会 学術部担当理事 有野 亨